CASBEE 広島 2016年版

 広島特別支援学校校舎増築その他工事
 欄に数値またはコメントを記入 ■評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

スコアシート 実施設計段階								
記慮項目	目		環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み 係数	評価点	 重み 係数	全体
2 建築	薬物の環	境品質			示 致		1 元 致	3.5
	内環境				0.40		-	3.4
1 音瑪				3.2	0.15	•	-	3.2
	1.1 室内騒	音レベル		3.0	0.40	-	-	
'	1.2 <u>遮音</u>	開口部遮音性能	開口部遮音性能:T-2以上。	<b>3.6</b> 5.0	0.40 0.30	-	_	
		界壁遮音性能		3.0	0.30		_	
		界床遮音性能(軽量衝擊源)		3.0	0.20	-	_	
		界床遮音性能(重量衝擊源)		3.0	0.20	-	-	
1	1.3 吸音			3.0	0.20	-	-	
2 温熱				3.2	0.35		-	3.2
2	2.1 室温制			3.0	0.50	-	-	
		室温		3.0	0.60	-	-	
		外皮性能 ゾーン別制御性		3.0	0.40			
2	2.2 湿度制			1.0	0.20	-	_	
			居住域の上下温度差や気流速度が少なくなるように配慮された空					
2	2.3 空調方	式	調方式*が採用されている。	5.0	0.30	-	-	
3 光・	視環境			3.6	0.25	-	-	3.6
3	3.1 <u>昼光利</u>			4.6	0.30		-	
		昼光率	2.5%≦ [昼光率]	5.0	0.60	-	-	
		方位別開口	昼光利用設備が1種類ある。	4.0	-	-	-	
	3 3.2 グレア	昼光利用設備 対策	生ルが力は哺ル、「性親のる。	4.0 <b>3.0</b>	0.40 0.30		-	
l °		<sup>对 束</sup> 昼光制御		3.0	1.00	-		
3	 3.3 照度	金元 明 呼	500lx≦ [照度] <750	4.0	0.15	-	_	
	3.4 照明制	御	2000	3.0	0.25	-	_	
	気質環境			3.8	0.25	-	-	3.8
	4.1 発生源	対策		4.0	0.50	-	-	
	1	化学汚染物質	JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。	4.0	1.00		-	
4	4.2 <u>換気</u>			3.3	0.30	-	-	
		換気量	点性发展大型用点工程 (SD中央工程 84 /88 N )	3.0	0.33		-	
		自然換気性能	自然換気有効開口面積が居室床面積の1/30以上。	4.0	0.33	-	-	
-	3 <b>4.3</b> 運用管	取り入れ外気への配慮		3.0 <b>4.0</b>	0.33 0.20		-	
4		·哇 CO₂の監視		3.0	0.20	-		
		喫煙の制御	建築主ニース゛と設計方針で全館禁煙としている。	5.0	0.50	-	_	
2 サー	ービス性能			_	0.30	-	-	4.0
1 機能	能性			4.4	0.40		-	4.4
1		・使いやすさ		5.0	0.40	-	-	
		広さ・収納性		-	-		-	
		高度情報通信設備対応	建築物移動等円滑化誘導基準(望ましいレベル)を満たしている。		-	-	-	
-	3 <b>I.2</b> 心理性	バリアフリー計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>姓朱彻杪到寺门州仏跡寺签竿(主よしい)がか)を禍たしている。</b>	5.0 <b>3.5</b>	1.00 0.30		_	
'		広さ感・景観		2.0	0.50		_	
		リフレッシュスペース		2.0	-		_	
			建物全体のコンセプトが明確にあり、内装計画の段階で、コンセプト					
	3	内装計画	を反映するための取り組みが具体的にされている。	5.0	0.50		-	
1	1.3 維持管	理		4.5	0.30		-	
			内壁面は防汚性の高い建材を採用している。					
	1		外部に露出する金属部材にメッキ処理等の特別な防錆対策が取られている。	4.0	0.50	-	-	
			清掃用具室に洗い場を設置し、安全な排水設備への排水経路を確保している。					
	2	維持管理用機能の確保	清掃業者が庇の上で清掃可能な計画。	5.0	0.50	-	-	
			天井隠蔽機器の点検口は600mm×600mm以上としている。					
	用性・信頼			3.5	0.30	-	-	3.5
2		免震·制震·制振	<b>ホケナル・ナーウェント・ハーハード・フェーブ</b>	3.8	0.50		-	
		耐震性(建物のこわれにくさ)	建築基準法に定められた25%増の耐震性を有する。	4.0	0.80		-	
2		免震・制震・制振性能 部材の耐用年数		3.0 <b>3.2</b>	0.20 0.30			
2		<sup>郭州の</sup> 側用年数 躯体材料の耐用年数		3.0	0.30			
		外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20		_	
		主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
	4	空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10		-	
	5	空調・給排水配管の更新必要間隔	給水HIVP(B)、給湯SUS(C)、排水VP(B)、Eは不使用。	5.0	0.20	-	-	
		主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	
2	2.4 信頼性			3.2	0.20	+	-	
	1	空調•換気設備	<b>数セ刑里目を採用してい</b> 7	3.0	0.20	-	-	
	0	纷批·ル·德·朱=ル/#	節水型器具を採用している。 災害などの停電時に飲料用等に使えるよう受水槽に水道の蛇口を	4.0	0.00			
	2	給排水•衛生設備	設置している。	4.0	0.20	T. C.	-	
	3	電気設備		3.0	0.20			
		で A C A C A C A C A C A C A C A C A C A						
		機械·配管支持方法		3.0	0.20		-	

3									
ľ		生·更新			4.0	0.30		-	4.0
	3.1	空間の		m+ ÷	4.0	0.30	-	-	
			階高のゆとり	階高:3.75m。	4.0	0.60	-	-	
			TISTON IN THE	0.1≦ [壁長さ比率] <0.3	4.0	0.40	-	-	
		荷重の		床荷重:3900N/㎡	5.0	0.30	-	-	
	3.3		更新性		3.4	0.40		-	
			空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
			給排水管の更新性		3.0	0.20		-	
			電気配線の更新性	電気配線はさや管(PF22)使用している。	5.0	0.10	-	-	
			通信配線の更新性	通信配線はさや管(PF16)使用している。	5.0	0.10	-	-	
		5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6 バックアップスペースの確保			バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3	Q3 室外環境(敷地内)				-	0.30	-	-	3.2
1	生物環	環境の保	<b>呆全と創出</b>		2.0	0.30	-	-	2.0
2	2 まちなみ・景観への配慮			1)広島市の景観計画に則した色彩としている。 2)植栽により、良好な景観を形成している。 6)「景観法に基づく届出等に係る事前協議制度に関する取扱要綱」 の適用建築物の場合、美観形成基準を満たしている。	4.0	0.40		-	4.0
3	地域性	生・アメニ	ニティへの配慮		3.5	0.30		-	3.5
				広場や歩道状空地、路地などのスペースを確保し、憩いの場に供す					
	3.1	地域性	とこれでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	るなど地域の活動上のアメニティ向上に貢献している。	4.0	0.50	-	-	
				視線を遮らない様な樹木の配置。					
	3.2	敷地内	7温熱環境の向上		3.0	0.50	-	-	
LR			環境負荷低減性			-		-	3.5
		レギー			_	0.40	-	-	3.5
			<b>热負荷抑制</b>	BPIm=0.61。	5.0	0.20	-	-	5.0
				  採光利用:ハイサイドライト使用している。					
2	日然エ	ニネルキ	<b>产</b> 一利用	通風利用:自然換気システム使用している。	4.0	0.10	-	-	4.0
3	設備シ	ノステム	の高効率化	[BEI][BEIm] = 0.80	3.0	0.50	-	-	3.0
	効率的				3.0	0.20		-	3.0
			<b>E宅以外の評価</b>		3.0	1.00	-	-	
			モニタリング		3.0	0.50	-	-	
			運用管理体制		3.0	0.50		-	
			宅の評価			-	-	-	
			モニタリング			_		_	
			運用管理体制			_	-	_	
LR2	資源-	・マテリ			_	0.30	-	-	3.8
	水資源				3.4	0.20	+	-	3.4
١		節水		節水コマなどに加えて、節水型便器も採用している。	4.0	0.40	-	-	
			  用・雑排水等の利用		3.0	0.60		_	
	1.2	_	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70		_	
			雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.70			
2	非重性		原の使用量削減		4.2	0.60		_	4.2
l -			<del>以の及用型門域</del> 使用量の削減		3.0	0.10		_	71.2
•			<del>『</del>		3.0	0.20		_	
-				地中梁に高炉セメントを用いている。	5.0	0.20			
-			1111-0017 @ 7 7 1 7 7 1 1 2 7 7 7 1	床: タイルカーペット、ビニル床シート、基礎砕石:再生砕石	5.0	0.20			
-			   能な森林から産出された木材	が、グイルの ・グド、ビールがクード、金旋時間、行工時間	3.0	0.20		_	
			)再利用可能性向上への取組み	LGSとGL工法を使用している。	3.0				
$\vdash$			一种利用可能性向上への収組の	LGOCGLTACKAO CONO.	<b>5</b> O			-	
3		勿貝召作	が共変を採用回路		5.0	0.20		-	2.2
		左宝#	<b>有材料の使用回避</b>		3.3	0.20	-	- - -	3.3
	2.0		関係を含まない材料の使用		3.3	0.20 0.20 0.30	-	- - -	3.3
	3.2	フロン	が質を含まない材料の使用 ・ハロンの回避		3.3	0.20	-	- - - -	3.3
	3.2	フロン	加質を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤	ODD=0 CWD=3の祭為刻た田! \た版麺針を切田	3.3 3.0 3.5	0.20 0.20 0.30 0.70	- - -	- - - - -	3.3
	3.2	フロン 1 2	加質を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等)	ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	3.3 3.0 3.5 - 4.0	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50	- - - - -	- - - - -	3.3
LDO		フロン 1 2 3	が質を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒	ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	3.3 3.0 3.5	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50	-	-	
	敷地名	フロン 1 2 3 外環境	預算を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒		3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50		-	3.3
1	敷地 地球温	フロン 1 2 3 <b>外環境</b> 温暖化・	加賀を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・の配慮	ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。 ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物(参照値)に対して	3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 - 3.5	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.30	-		3.3 3.5
1	敷地 地球温 地域環	フロン 1 2 3 外環境 温暖化/ 環境への	が質を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・の配慮 の配慮		3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 - 3.5 3.1	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.30 0.33	·	- - - - - - -	3.3
1	敷地 地球温 地域環 2.1	フロン 1 2 3 <b>外環境</b> 温暖化/ 環境への 大気汚	所質を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・ の配慮 の配慮 を の配慮 を の記慮 を の記慮		3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 - 3.5 3.1 3.0	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33	-		3.3 3.5
1	敷地 地球温 地域環 2.1 2.2	フロン 1 2 3 <b>外環境</b> 温暖化へ 環境への 大気汚	預覧を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・ ・の配慮 の配慮 ・ の配慮 ・ で記憶 ・ ・		3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 - 3.5 3.1 3.0 3.0	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50	·	-	3.3 3.5
1	敷地 地球温 地域環 2.1 2.2	フロン 1 2 3 <b>外環境</b> 温暖化・ 環境への 大気熱環 地域イ	加賀を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・の配慮 の配慮 が記慮 が記慮 が記慮 が記慮 が記慮 が記慮 が記慮 が記慮 が記慮 が記		3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 - 3.5 3.1 3.0 3.0 3.5	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25	·	-	3.3 3.5
1	敷地 地球温 地域環 2.1 2.2	フロン 1 2 3 <b>外環境・</b> 最 <b>暖化・</b> 景境への 大温熱環イ 地域イ	所質を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・ハロンの配慮 ・の配慮 ・の配慮 ・ で記慮 ・ で記憶 ・ で記憶 ・ で記憶 ・ できる。		3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 - 3.5 3.1 3.0 3.0 3.5 3.1	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25	·	-	3.3 3.5
1	敷地 地球温 地域環 2.1 2.2	フロン 1 2 3 <b>外環境・</b> 最 <b>暖化・</b> 景境への 大温熱環イ 地域イ	加賀を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・の配慮 の配慮 が記慮 が記慮 が記慮 が記慮 が記慮 が記慮 が記慮 が記慮 が記慮 が記	ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物(参照値)に対して	3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 - 3.5 3.1 3.0 3.0 3.5	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25	·	-	3.3 3.5
1	敷地 地球温 地域環 2.1 2.2	フロン 1 2 3 <b>外環境・</b> 最 <b>境への</b> 大 急 数 力 気 数 す て 1 2	所質を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・ハロンの配慮 ・の配慮 ・の配慮 ・ で記慮 ・ で記憶 ・ で記憶 ・ で記憶 ・ できる。		3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 - 3.5 3.1 3.0 3.0 3.5 3.1	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25	·	-	3.3 3.5
1	敷地 地球温 地域環 2.1 2.2	フロン 1 2 3 <b>外環境・</b> 温暖化・ 環境への 法 熱域イ 1 2	所質を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・の配慮 の配慮 ・の配慮 ・システーのの負荷抑制 ・耐水排水負荷低減 ・汚水処理負荷抑制 ・交通負荷抑制	ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物(参照値)に対して 適切な台数の自転車置場(バイク置場含む)及び駐車場に加えて、荷	3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 - 3.5 3.1 3.0 3.0 3.0 3.5 3.1 3.0 3.0 3.0	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25		-	3.3 3.5
1 2	敷地 地球 地域 3.1 2.2 2.3	フロン 1 2 3 <b>外環境への</b> 大温熱域へ 1 2 3	所質を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・の配慮 の配慮 ・シアラへの負荷抑制 ・耐水排水負荷低減 ・汚水処理負荷抑制 ・交通負荷抑制 ・廃棄物処理負荷抑制	ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物(参照値)に対して 適切な台数の自転車置場(バイク置場含む)及び駐車場に加えて、荷	3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 - 3.5 3.1 3.0 3.0 3.5 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	-	-	3.3 3.5 3.1
1 2	敷地绿斑地球斑 2.1 2.2 2.3	フロン 1 2 3 <b>外環化への</b> 大温熱域 1 2 3 4	所質を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・の配慮 ・ の配慮 ・ でかから ・ では、	ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物(参照値)に対して 適切な台数の自転車置場(バイク置場含む)及び駐車場に加えて、荷	3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 - 3.5 3.1 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25		-	3.3 3.5
1 2	敷地绿斑地球斑 2.1 2.2 2.3	フロン 1 2 3 <b>外環境へ</b> 気気競弾 1 2 3 4 <b>境</b>	質を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・の配慮 の配慮 の配慮 の配慮 が決防止 環境悪化の改善 では、アラへの負荷抑制 雨水排水負荷低減 汚水処理負荷抑制 交通負荷抑制 廃棄物処理負荷抑制 の配慮 振動・悪臭の防止	ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物(参照値)に対して 適切な台数の自転車置場(バイク置場含む)及び駐車場に加えて、荷	3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 - 3.5 3.1 3.0 3.0 3.5 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25		-	3.3 3.5 3.1
1 2	敷地绿斑地球斑 2.1 2.2 2.3	フロン 1 2 3 <b>外環境へ</b> 気熱域イ 2 3 4 <b>環境への</b> 環境への 第 第 4 <b>環境への</b>	所置を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・の配慮 の配慮 の配慮 が決防止 環境悪化の改善 がシフラへの負荷抑制 雨水排水負荷低減 汚水処理負荷抑制 交通負荷抑制 廃棄物処理負荷抑制 の配慮 振動・悪臭の防止 騒音	ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物(参照値)に対して 適切な台数の自転車置場(バイク置場含む)及び駐車場に加えて、荷	3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 - 3.5 3.1 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25		-	3.3 3.5 3.1
1 2	敷地绿斑地球斑 2.1 2.2 2.3	フロン 1 2 3 外環境への 大温地域 1 2 3 4 6 6 6 6 7 8 8 1 2 2 3 4 0 6 6 7 8 7 8 8 7 8 7 8 8 7 8 7 8 8 7 8 7	所養を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・の配慮 の配慮 ・の配慮 ・シアラへの負荷抑制 ・ 雨水排水負荷低減 ・ 汚水処理負荷抑制 ・ 交通負荷抑制 ・ 廃棄物処理負荷抑制 ・ 廃棄物処理負荷抑制 ・ の配慮 ・ 振動・悪臭の防止 ・ 騒音 ・ 振動	ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物(参照値)に対して 適切な台数の自転車置場(バイク置場含む)及び駐車場に加えて、荷	3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 - 3.5 3.1 3.0 3.0 3.5 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25		-	3.3 3.5 3.1
1 2	敷地线 地域理 2.1 2.2 2.3 周辺環 3.1	フロン 1 2 3 <b>外暖境への</b> 気熱環イ 1 2 3 4 4 6 1 2 3	所質を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・の配慮 の配慮 の配慮 の記憶 ・シフラへの負荷抑制 雨水排水負荷低減 汚水処理負荷抑制 交通負荷抑制 廃棄物処理負荷抑制 廃棄物処理負荷抑制 を主物処理負荷抑制 を主物の配慮 振動・悪臭の防止 騒音 振動	ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物(参照値)に対して 適切な台数の自転車置場(バイク置場含む)及び駐車場に加えて、荷	3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 - 3.5 3.1 3.0 3.0 3.5 3.0 3.0 5.0 3.0 3.0 3.0 - 3.0 - 3.0 - 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 - 0.25 0.33 0.40 1.00		-	3.3 3.5 3.1
1 2	敷地线 地域理 2.1 2.2 2.3 周辺環 3.1	フロン 1 2 3 <b>外暖境への</b> 気熱環イ 1 2 3 4 4 6 1 2 3	所質を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・の配慮 の配慮 の配慮 が決防止 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物(参照値)に対して 適切な台数の自転車置場(バイク置場含む)及び駐車場に加えて、荷	3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 - 3.5 3.1 3.0 3.0 3.5 3.0 3.0 5.0 3.0 3.2 3.0 3.0 - 3.0 3.0 - 3.0 3.0 - 3.0 3.0 - 3.0 3.0 - 3.0 3.0 - 3.0 3.0 - 3.0 3.0	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.40 1.00 - 0.40		-	3.3 3.5 3.1
1 2	敷地线 地域理 2.1 2.2 2.3 周辺環 3.1	フロン 1 2 3 外環境への 大温地域 1 2 3 4 環 様 気 熱域イ 2 3 4 で 3 は 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	所質を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・の配慮 の配慮 の配慮 の配慮 ・ では	ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物(参照値)に対して 適切な台数の自転車置場(バイク置場含む)及び駐車場に加えて、荷	3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 - 3.5 3.1 3.0 3.0 3.5 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 - 0.25 0.33 0.40 1.00		-	3.3 3.5 3.1
1 2	敷地线 地域理 2.1 2.2 2.3 周辺環 3.1	フロン 1 2 3 <b>外環境への</b> 大温地域 1 2 3 4 <b>環騒</b> 1 2 3 <b>属</b> 1 2 3 <b>属</b> 1 2 3 <b>点</b> 1 2 3 8 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1	でできまない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・の配慮 の配慮 ・の配慮 ・の配慮 ・ の配慮 ・ では	ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物(参照値)に対して 適切な台数の自転車置場(バイク置場含む)及び駐車場に加えて、荷	3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 - 3.5 3.1 3.0 3.0 3.5 3.0 3.0 5.0 3.0 3.2 3.0 3.0 - 3.0 3.0 - 3.0 3.0 - 3.0 3.0 - 3.0 3.0 - 3.0 3.0 - 3.0 3.0 - 3.0 3.0	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.40 1.00 - 0.40		-	3.3 3.5 3.1
1 2	敷地绿 地域理 2.1 2.2 2.3 3.1	フロン 1 2 3 <b>境への</b> 5 <b>環境への</b> 5 <b>環境への</b> 5 <b>環境への</b> 7 <b>環境への</b> 8 <b>1</b> 2 3 <b>1</b> 2 3 <b>1</b> 2 3	できまない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・の配慮 の配慮 ・の配慮 ・の配慮 ・の配慮 ・の配慮 ・ の配慮 ・ では、	ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物(参照値)に対して 適切な台数の自転車置場(バイク置場含む)及び駐車場に加えて、荷	3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 - 3.5 3.1 3.0 3.0 3.5 3.0 3.0 3.0 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.33 0.40 1.00 0.40 0.70 - 0.30		-	3.3 3.5 3.1
1 2	敷地绿 地域理 2.1 2.2 2.3 3.1	フロン 1 2 3 <b>外環境への</b> 大温地域 1 2 3 4 <b>環騒</b> 1 2 3 <b>属</b> 1 2 3 <b>属</b> 1 2 3 <b>点</b> 1 2 3 8 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1	質を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・の配慮 の配慮 の配慮 の配慮 が決勝を表現である。 ・シンフラへの負荷抑制 ・雨水排水負荷低減 ・汚水処理負荷抑制 ・交通負荷抑制 ・変通負荷抑制 ・変通負荷抑制 ・変速を表現である。 ・悪臭の防止 ・騒音 ・振動・悪臭の防止 ・悪臭 ・砂塵、日照阻害の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・対応を表現である。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物(参照値)に対して 適切な台数の自転車置場(パイク置場含む)及び駐車場に加えて、荷捌き用車両の駐車施設も確保している。	3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 3.5 3.1 3.0 3.5 3.1 3.0 3.0 3.5 3.0 3.0 3.0 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 4.4	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.33 0.40 1.00 0.40 0.70 - 0.30 0.20			3.3 3.5 3.1
1 2	敷地绿 地域理 2.1 2.2 2.3 3.1	フロン 1 2 3 <b>外環境への</b> 5 、 2 3 4 0 1 2 3 4 0 1 2 3 <u>4</u> 0 6 8 1 2 3 8 1 2 3 8 1 2 3 8 1 2 3 8 1 2 3 8 1 2 3 8 1 2 3 8 1 3 8 1 3 8 1 2 3 8 1 3 8 1 2 3 8 1 3 8 1 3 8 1 3 8 1 3 8 1 3 8 1 3 8 1 3 8 1 3 8 1 3 8 1 3 8 1 3 8 1 3 8 1 3 8 1 3 8 1 3 8 1 3 8 1 3 8 1 3 8 1 8 1	質を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・の配慮 の配慮 の配慮 の配慮 が決勝を表現である。 ・シンフラへの負荷抑制 ・雨水排水負荷低減 ・汚水処理負荷抑制 ・交通負荷抑制 ・変通負荷抑制 ・変通負荷抑制 ・変速を表現である。 ・悪臭の防止 ・騒音 ・振動・悪臭の防止 ・悪臭 ・砂塵、日照阻害の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・対応を表現である。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物(参照値)に対して 適切な台数の自転車置場(バイク置場含む)及び駐車場に加えて、荷	3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 - 3.5 3.1 3.0 3.0 3.5 3.0 3.0 3.0 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.33 0.40 1.00 0.40 0.70 - 0.30			3.3 3.5 3.1
1 2	敷地绿 地域理 2.1 2.2 2.3 3.1	フロン 1 2 3 外環境への 大温地域 1 2 3 4 7 1 2 3 4 7 1 2 3 4 7 1 2 3 8 1 2 3 8 1 2 3 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	質を含まない材料の使用 ・ハロンの回避 消火剤 発泡剤(断熱材等) 冷媒 ・の配慮 の配慮 の配慮 の配慮 が決勝を表現である。 ・シンフラへの負荷抑制 ・雨水排水負荷低減 ・汚水処理負荷抑制 ・交通負荷抑制 ・変通負荷抑制 ・変通負荷抑制 ・変速を表現である。 ・悪臭の防止 ・騒音 ・振動・悪臭の防止 ・悪臭 ・砂塵、日照阻害の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・関連の抑制 ・対応を表現である。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物(参照値)に対して 適切な台数の自転車置場(パイク置場含む)及び駐車場に加えて、荷捌き用車両の駐車施設も確保している。	3.3 3.0 3.5 - 4.0 3.0 3.5 3.1 3.0 3.5 3.1 3.0 3.0 3.5 3.0 3.0 3.0 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 4.4	0.20 0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.33 0.40 1.00 0.40 0.70 - 0.30 0.20			3.3 3.5 3.1